

みんなで 火の用心!!!

火事を出さないためにみんなでできること

ご存じ
ですか?

放火されないための

Point1



家のまわりには燃え
やすい物を置かない。

放火されないための

Point2



ゴミは指定された
日時・場所に出す。

放火されないための

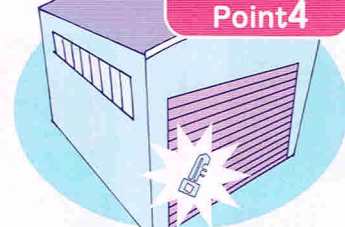
Point3



玄関灯や門灯を利用して
家の周りを明るく保つ。

放火されないための

Point4



物置や車庫には
鍵をかける。

放火されないための

Point5



地域ぐるみで
パトロールを実施する。

放火されないための

Point6



長期間留守にする場合は、
新聞配達を止め、
近隣住民に声かけを行う。

千葉県市の火災発生原因のワースト1位は
なんと30年以上連続して放火が占めているんです!



千葉市では1982年(昭和57年)から現在に至るまで、放火が火災原因のワースト1位を占めています。放火を防ぐには普段から「放火されない環境づくり」が重要です。地域ぐるみで放火をされにくい環境を作っていきましょう!!

千葉市消防局のホームページに、ご自宅の放火火災に対する危険度チェックやアドバイスがわかる「評価シート」を掲載していますのでぜひご利用ください。

火災予防に関するご相談は、最寄りの消防署へ

消防局予防部予防課 TEL 043-202-1613

千葉市内の火災・災害発生情報は

TEL 043-223-1119(消防テレホンサービス)

【千葉市消防局】ホームページ <http://city.chiba.jp/fire/>
メール yobo.FPP@city.chiba.lg.jp

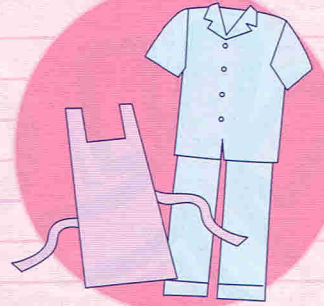
中央消防署 TEL 043-202-1617
花見川消防署 TEL 043-259-2571
稲毛消防署 TEL 043-284-5144
若葉消防署 TEL 043-237-8041
緑消防署 TEL 043-292-6147
美浜消防署 TEL 043-279-0196

千葉市防火協会・千葉市消防局

防 炎 品

をど存じですか？

燃えやすい繊維製品を着火しにくく、また、燃え広がりにくく加工したものを「防災品」と呼びます。布団や毛布、シーツなどの寝具やパジャマ、エプロンなどの衣類は、見た目や肌触り、使い心地も普通の製品と変わりません。一定の防災性能を有している製品には、次のようなマークが貼付されています。



消防庁登録者番号

防 炎

登録確認機関名
公益財団法人 日本防災協会

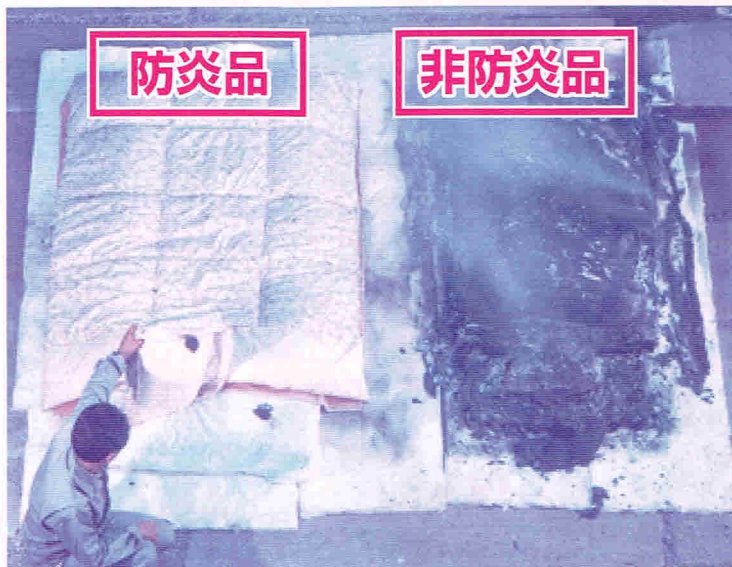


事業所番号

防災製品

(公財) 日本防災協会

防災品の燃焼実験



寝たばこを想定した実験



パジャマにライターで着火し燃焼を比較

防災品には、パジャマやシーツ、エプロン、カーテン、布製ブラインド、じゅうたん、枕やふとんなど、さまざまなものがあります。火災の際に着火物となりやすいところに、こうした防災品を使用することで、着衣などへの着火による火災発生の危険を減らすことができます。また、万一、火災が発生した場合も、布製品への延焼拡大を防ぎ、高齢者や体が不自由な人の避難時間を確保し、「逃げ遅れ」をなくすことにもつながります。